

～宮沢賢治没後 90 年記念オンライン講演会～

賢治さんと考える、 いろいろであることの すばらしさ



コントラバスの
即興演奏付き

11月5日 (日) 11:00～12:30

講演会終了後「小さな自然石を使った万華鏡作り」のワークショップを実施します。
(希望者のみ・12:00～12:30 予定)

宮沢賢治没後 90 年を迎える令和 5 年の「読書週間」特別企画として、宮沢賢治研究で著名な絵本作家・エッセイスト、賢治と同郷の岩手県在住/澤口たまみ先生による講演会を開催します。コントラバス奏者の即興演奏とともに、賢治が愛したイーハトーブの美しい自然と四季折々の風景をたどりながら作品に込められた賢治の思いを紐解きます。※対面での開催+コントラバス演奏に変更になりました！講演会の後には、石好きだった宮沢賢治にちなんで「小さな自然石を使った万華鏡作り」のワークショップも実施します(希望者のみ・12:00～12:30 予定)

申込：10月21日(土) 9:00 から受付中です
カウンターまたは電話(5600-3885)でお申込みください



会場：こどもプラザ 4 階 会議室 1・2

定員：先着 40 名程度/小学生以上どなたでも



澤口たまみ 絵本作家・エッセイスト。岩手大学農学部で虫を学ぶ。虫や野原を歩いて絵本の文章を書くとともに、園の子どもたちとの散歩に同行して虫を見る楽しさを伝えている。また宮沢賢治の高校・大学の後輩として、その自然の言葉を読むことを続けている。1990 年エッセイ集『虫のつばき聞こえたよ』(白水社)で、第 38 回日本エッセイストクラブ賞、2017 年、『わたしのこねこ』(絵・あずみ虫、福音館書店)で第 64 回産経児童出版文化賞美術賞を受賞。『だんごましのあうち』『どんぐりころころむし』(絵・たしろさとし)『はるのに わて』(絵・米林宏昌)『わたしのあかちゃん』(絵・津田真帆)ほか福音館書店の月刊絵本のテキストを手がける。宮沢賢治関連書籍に『クラムボンはかぶかぶわらったよ 宮沢賢治おはなし 30 選』(岩手白報者)『宮沢賢治 愛のうた』(夕書房)『自然をこんなふうに見てごらん 宮沢賢治のことば』(山と 溪谷社)などがある。

